

「JAファン作り」

～たむらコミュニティガーデンの

オープンに向けて～



JA福島さくら 佐久間 健

JAファン作りの将来ビジョン

組合員、利用者、地域住民の
みなさまから愛され心から
満足して頂ける

「魅力あるJA」をめざす

SWOT分析

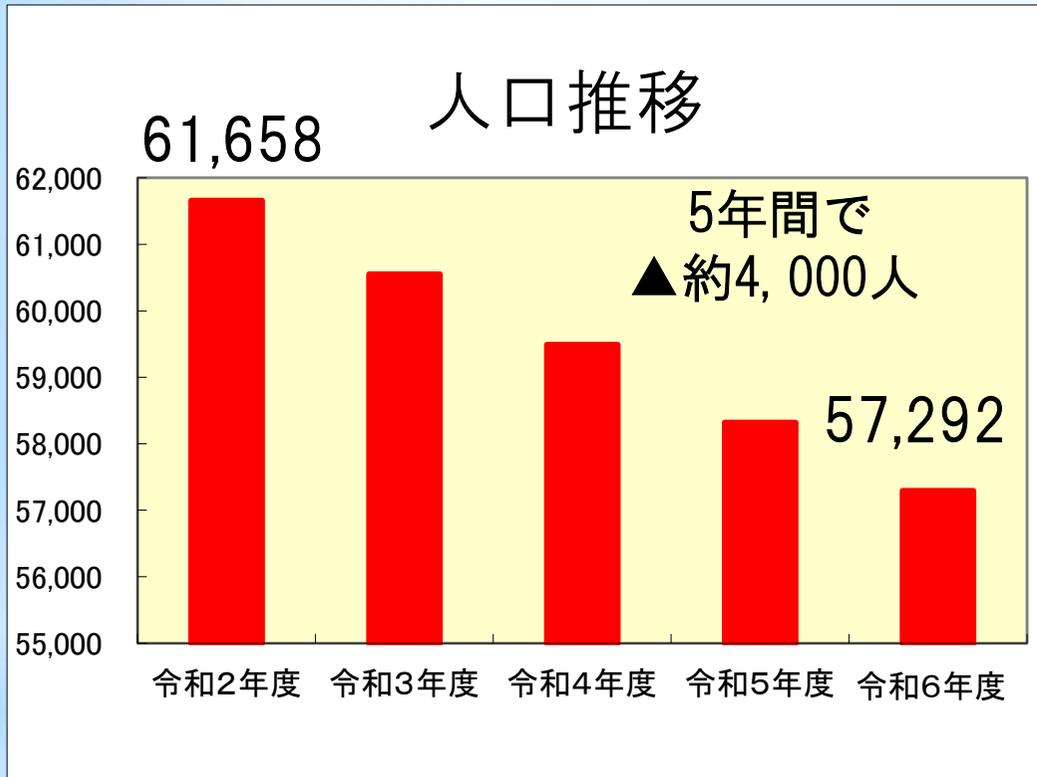
	強み	弱み
内部環境	<ul style="list-style-type: none">・ 総合事業・ 地域密着型・ 安心・安全のブランドイメージ・ 広域合併による経営資源	<ul style="list-style-type: none">・ 若年層のJA離れ・ 組合員の高齢化・ 職員の離職増加・ 組合員との関係希薄化
	機会	脅威
外部環境	<ul style="list-style-type: none">・ 農協改革（自己改革）・ <u>食の安心安全の関心が高まる</u>・ <u>情報化社会</u>・ <u>スマート農業導入による効率化</u>・ 健康志向	<ul style="list-style-type: none">・ <u>人口減少 深刻化</u>・ <u>少子高齢化</u>・ 競合他社の激化・ 次世代層の都市部流出

クロス分析

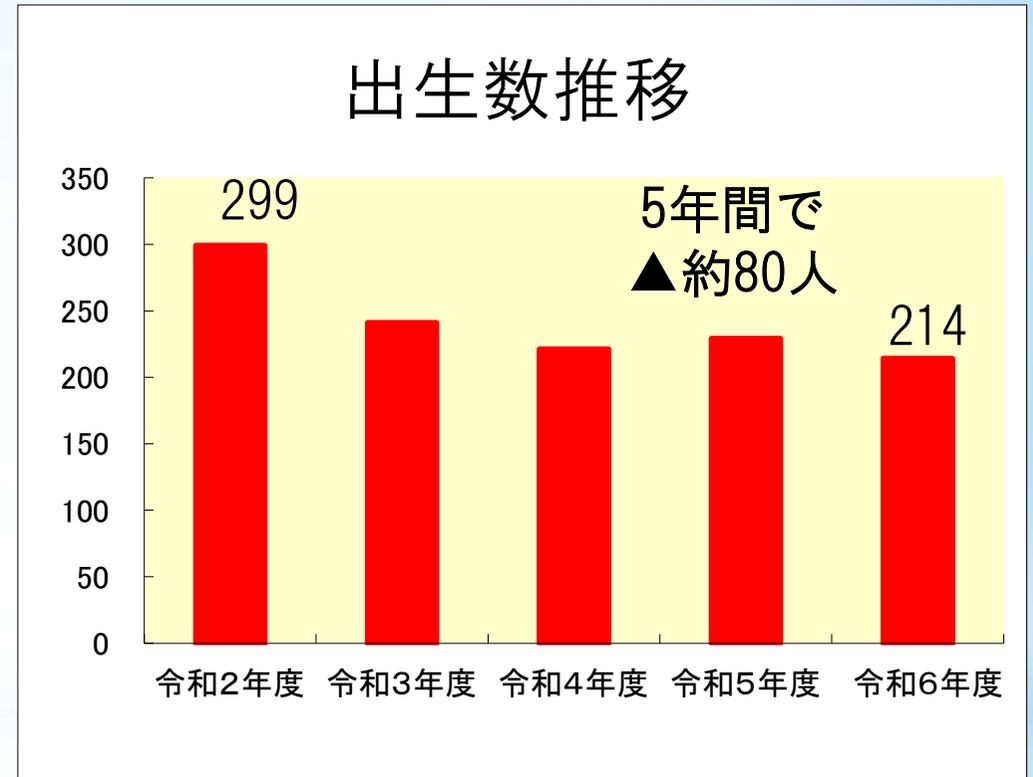
	機会 (O)	脅威 (T)
<p>【ビジョン】</p> <p><u>若年層、次世代層との関係構築を強化する</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農協改革 (自己改革) ・ 食の安全安心の高まり ・ スマート農業導入による効率化 ・ 情報化社会 ・ 環境意識の高まり ・ 健康志向 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業人口の減少 ・ 少子高齢化 ・ 競合他社激化 ・ 次世代層の都市部流出 ・ 資材価格の高騰 ・ 他金融機関との競争激化
<p>強み (S)</p>	<p>(O×S) 積極的な攻撃</p>	<p>(T×S) 差別化戦略</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合事業 ・ ネームバリュー ・ 地域密着 ・ 広域合併による経営資源の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ・ J-GAPやF-GAP取得による安全安心な農産物の提供 ・ インターネットやSNSを活用した安全安心の取り組み発信 ・ 地産地消を中心とした食育活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>子育て世代との関係強化</u> ・ <u>子どもたちが気軽に利用できるスペースの提供</u>
<p>弱み (W)</p>	<p>(O×W) 段階的施策</p>	<p>(T×W) 防衛または撤退</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 若年層のJA離れ ・ 組合員の高齢化 ・ 職員の減少 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共済商品等のネット販売 ・ デジタル化による効率化 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護・福祉事業の維持 ・ 派遣職員の雇用 ・ 部門間連携

現状（数値分析）①

たむら地区管内 人口推移と出生数推移



(出所 福島県HP人口調査)

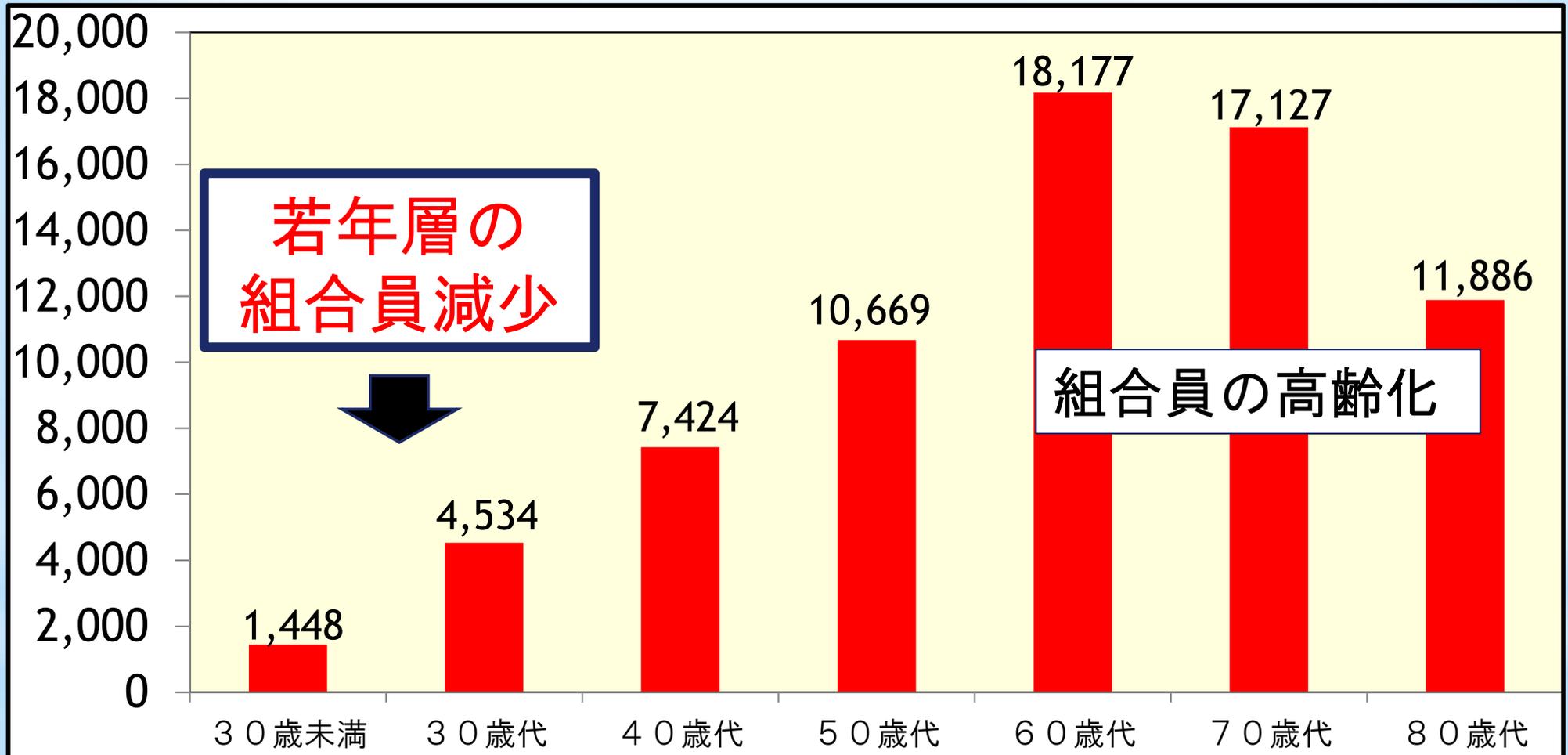


(出所 福島県HP人口調査)

危機感を持つ事が重要

現状（数値分析）②

J A福島さくら 年代別 組合員数



(出所 JA福島さくら総代会資料)

若年層に対する対策が急務

課題

J A が存続していくためには

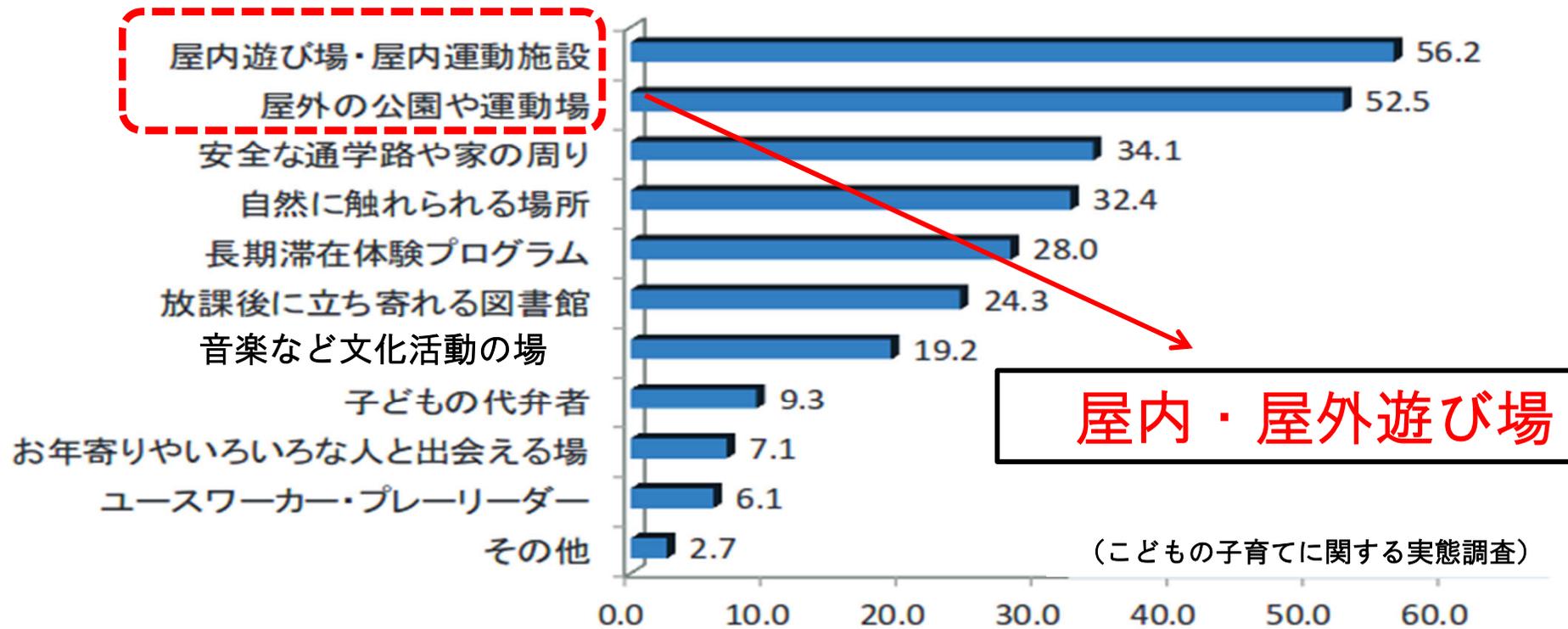
新規の顧客
(若年層)

J A 事業の
アピール

若年層との「絆」強化
新たな J A ファンづくり

調査 ①

若者（子育て世代）が地域に必要としているもの



(出所 福島県HP)

こどもたちの健やかな育ち
保護者の育児負担軽減

調査 ②

若者のJAに対するイメージ調査

- ・ JAは農家の為の企業である
- ・ 農家でないとJAの取引ができない
- ・ 高齢者向けの事業をしている
- ・ 詳しい事業内容が分からない
- ・ 自分には関係のない企業

JAのイメージを変えなくては！！

提案

たむらコミュニティガーデン オープン



『人が集まる場』

戦略

キッズスペース



放課後に集える場



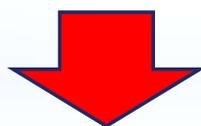
相談できる場





次世代・次々世代との接点拡充①

- ・ 遊具等を設置した遊び場
- ・ 子育て世代の交流の場
- ・ 食農体験などのイベント開催



コミュニケーション能力
創造力を育成できる

子育て世代間の人の結びつき
新たな人を呼び込む作用

放課後に集える場



次世代・次々世代との接点拡充②

- ・ 学生たちが集まり交流できる場
- ・ 学習スペース

学生たちの中で話題
J A の認知度向上

学生たちにとって
J A が身近な存在

いつもの場所 = J A



次世代・次々世代との接点拡充③

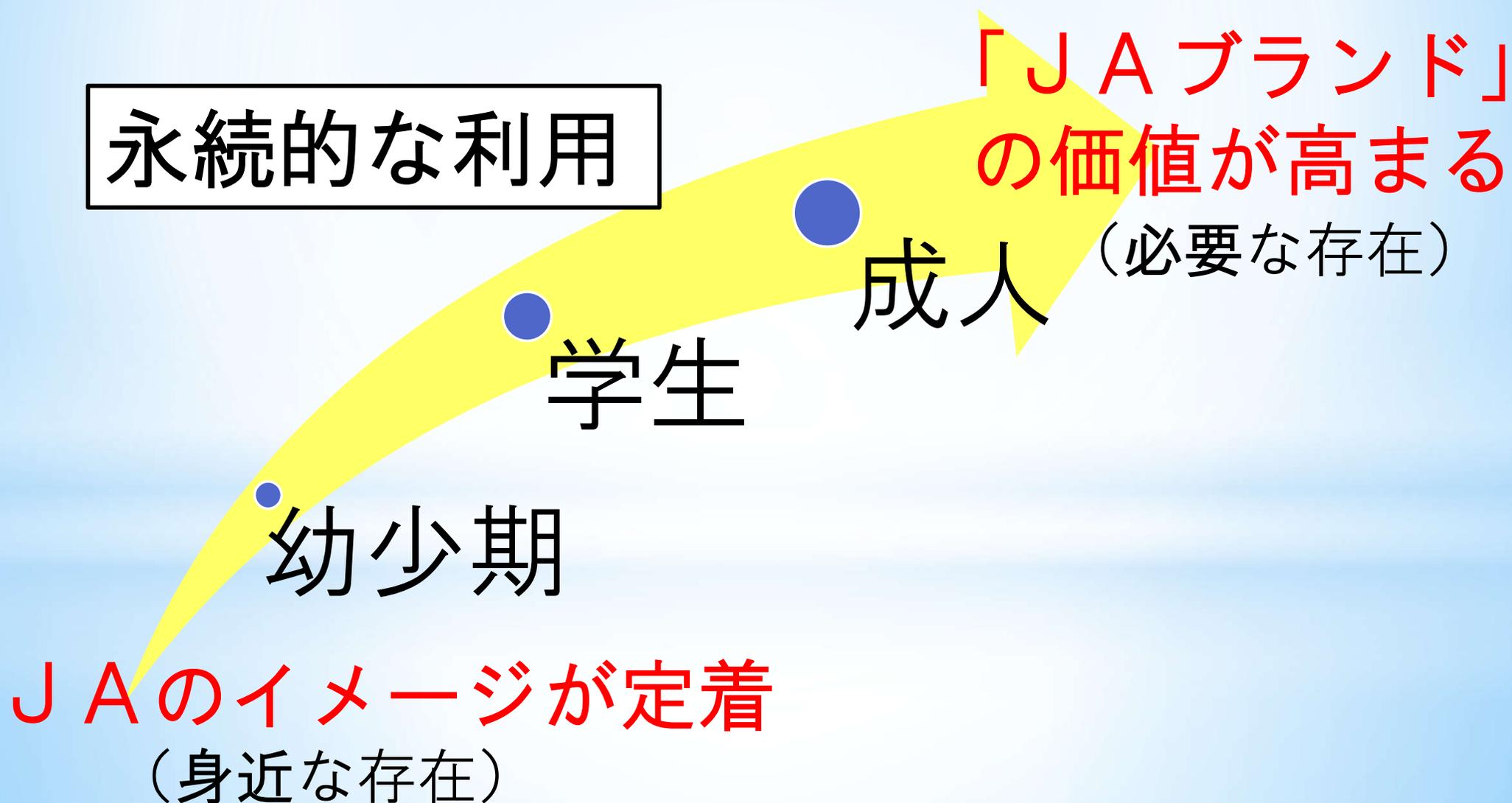
- ・ 信用共済事業の相談窓口の設置
- ・ 平日は仕事で来店できない方



若年層に対してPRできる絶好のチャンス

次世代・次々世代との接点拡充まとめ

永続的な利用



期待される効果

若年層との
『絆』強化

J A 組織
基盤強化

将来の
職員（仲間）
確保

J A ファン
拡大

おわりに . . .



ご清聴
ありがとうございました

